

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 7 月 14 日 (2016.7.14)

【公開番号】特開 2014-237595 (P2014-237595A)

【公開日】平成 26 年 12 月 18 日 (2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報 2014-070

【出願番号】特願 2013-119849 (P2013-119849)

【国際特許分類】

A 6 1 K 8/39 (2006.01)

A 6 1 K 8/06 (2006.01)

A 6 1 K 8/34 (2006.01)

A 6 1 K 8/36 (2006.01)

A 6 1 K 8/42 (2006.01)

A 6 1 K 8/55 (2006.01)

A 6 1 Q 19/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/39

A 6 1 K 8/06

A 6 1 K 8/34

A 6 1 K 8/36

A 6 1 K 8/42

A 6 1 K 8/55

A 6 1 Q 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 5 月 30 日 (2016.5.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

( 1 ) 炭素数 8 ~ 22 の直鎖又は分岐鎖のアルキル基又はアルケニル基を有する、モノアルキルグリセリルエーテル又はモノアルケニルグリセリルエーテル、( 2 ) 高級脂肪酸、( 3 ) レシチン及び / 又はセラミド、及び ( 4 ) 多価アルコールを含有し、  
前記 ( 1 ) 成分、( 2 ) 成分及び ( 3 ) 成分が、水相中で ゲル構造を形成していることを特徴とする、乳化組成物。

【請求項 2】

水中油型乳化組成物であることを特徴とする、請求項 1 に記載の乳化組成物。

【請求項 3】

油相が乳化組成物全体の 1 ~ 40 質量 % 含有されることを特徴とする、請求項 1 又は 2 に記載の乳化組成物。

【請求項 4】

さらに、( 5 ) 各脂肪酸の炭素数が 8 ~ 22 の極性トリグリセリドを含有することを特徴とする、請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の乳化組成物。

【請求項 5】

皮膚外用剤である、請求項 1 ~ 4 の何れか一項に記載の乳化組成物。

【請求項 6】

( 1 ) 炭素数 8 ~ 22 の直鎖又は分岐鎖のアルキル基又はアルケニル基を有する、モノアルキルグリセリルエーテル又はモノアルケニルグリセリルエーテル、( 2 ) 高級脂肪酸、並びに( 3 ) レシチン及び / 又はセラミドを、( 4 ) 多価アルコールを含む水相に溶解させる工程、並びに前記水相に油相を加える工程を含む、乳化組成物の製造方法。